

# しげもとまもる

## 繁本 護 プロフィール

- 1972年 兵庫県姫路市生まれ
  - 1991年 兵庫県立姫路西高校卒業
  - 1995年 神戸大学工学部土木工学科卒業
  - 1997年 神戸大学大学院建設学修了
  - 1997年 運輸省入省
  - 2003年 米国イリノイ工科大学経営大学院終了 (MBA)
  - 2003年 環境省水環境部 室長補佐
  - 2006年 北海道開発局 室蘭港湾事務所長
  - 2007年 北海道開発局 釧路港湾事務所長
  - 2008年 釧路市 港湾空港部長
  - 2010年 国土交通省 港湾局 国際調整官
  - 2010年 伊東良孝衆議院議員 政策秘書
  - 2010年 日本青年会議所 領土領海委員会
  - 2010年 姫路ふるさと大使
  - 2012年 釧路青年会議所卒業
  - 2017年 衆議院議員 (近畿ブロック比例)
  - 2021年 財務大臣政務官
- 現在 自民党 参議院比例区支部長

主な支援団体 交通運輸連絡協議会  
全国ときわ会連合会  
日本港湾空港建設協会連合会  
全国賃貸住宅経営者政治連盟

### しげもと公式 LINE

登録はコチラ!!

しげもとまもるの最新のニュース・イベント、後援会行事への参加登録など、すべての情報をお伝えします。ぜひ「友だち登録」をおねがいします!!



### 趣味特技

旅行、居合道 (三段)、登山・キャンプ、ドローン操縦士 (DPCA認定)、小型船舶操縦士、アマチュア無線技士



## 新たな舞台を志す者へ

—ご支援のお願い—

泉 信也

元運輸省大臣官房審議官  
元参議院議員  
国務大臣国家公安委員長



陸・海・空にわたる交通運輸業界の業務は、国民の日常生活に直結する一方、遥か海の彼方まで及んでいます。それだけに交通運輸界が抱える課題の解決には、広範かつ深い見識と高度な専門性が求められています。

「しげもとまもる」君は、かつては国土交通省で行政を学び、その後は京都2区を選挙区とする衆議院議員として、政治の在り様を経験してきた人材であります。

このたび、参議院議員 (全国区) として、新たな政治の舞台を目指す決意を明らかにしました。

この上は、勇躍、その志の第一歩を踏み出すことができますよう、皆様のお力添えを心からお願い申し上げます。

### 解説 参議院比例代表選挙の投票方法

全国全ての地域にお住まいの方に候補者名を書いていただける「記名式」の選挙です。

1枚目 都道府県選挙区

候補者名

で投票

それぞれの  
都道府県で



2枚目 比例代表

比例代表も全国どこでも

候補者名で投票

候補者名の  
投票数が増え  
ると順位が  
上がります



※政党名でも可

## しげもとまもる事務所

〒105-0004 東京都港区新橋6丁目4番3号  
ル・グラシエルビル 7号館5階

電話 03-6452-8100 FAX 03-6452-8101  
メール info@shigemoto.net

自民党



参議院  
支部長  
比例区  
全国区

国土交通省 出身  
物流 代表

# しげもと まもる

ホームページ



討議資料

チャレンジ2025 皆様の声を国政に!

# 物流業界の抱える問題を克服し、持続可能な物流を実現し、豊かな暮らしと強い日本を創ります。

チャレンジ2025

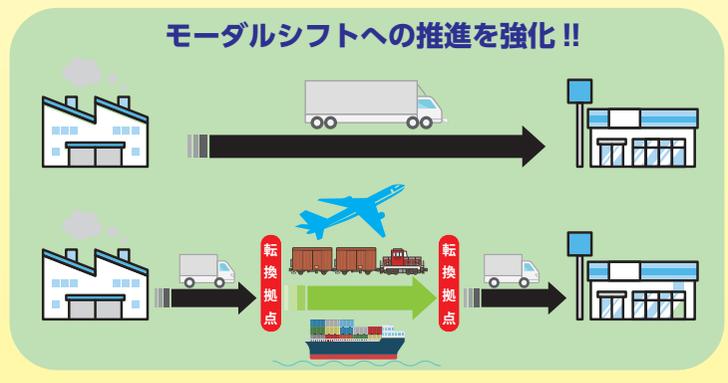
- 1 物流 2024 問題に起因する人手不足など物流業界が抱える課題を克服し、日本の未来を拓きます。**
- 荷待ち時間削減や輸送効率向上を進め、トラックドライバーの労働時間短縮を支援します。
  - 貨物鉄道を維持し、船舶や航空機を活用し、モーダルシフトを強力に推進することで、トラックドライバー不足の解消と輸送の効率化を推進します。
  - 適正な運賃制度を確立し、事業者の経営基盤を支え、トラックドライバーの処遇改善と労働意欲を向上させます。
  - 高騰する燃料費削減のため、エネルギー効率の改善や代替エネルギーの導入を実現します。
  - 外国人材の活用のため特定技能制度の拡充と研修体制の強化を図り、人材確保を支援します。

- 2 物流の基盤となる物流インフラ整備を推進し、ネットワークを強化し、強い日本を創ります。**
- 鉄道・道路・港湾・空港の老朽化対策と機能強化を加速させ、強靱な物流基盤を構築します。
  - 港湾の水深確保や岸壁改良を進め、大型船舶の受け入れ機能を強化します。
  - 高速道路のサービスエリアや物流ターミナルを強化し、効率的な中継輸送を支えます。

- 3 物流DXによる物流の効率化を実現します。**
- AI や IoT を活用し、輸送ルート最適化やリアルタイム管理を支援し、生産性の向上を目指します。
  - サプライチェーン全体でデータを連携し、物流効率の最大化を実現します。
  - 倉庫内ロボットの活用により、荷役作業の効率化を図ります。
  - 企業間での物流連携を進め、無駄な輸送を削減するため、共同配送を促進します。

- 4 物流政策の推進のための予算の確保及び税制優遇を実現します。**
- 物流インフラ整備や効率化支援に必要な予算を確保し、物流の基盤強化を進めます。
  - 燃料費高騰対策として 軽油引取税の軽減措置や燃料サーチャージ制度の導入を支援し、事業者の負担を軽減します。
  - 省エネ機器や鉄道貨物へのシフトを推進する設備投資に対する減税措置を拡充します。
  - 設備投資、システム導入、燃料効率改善への支援策を強化します。

## 皆様の声を国政に!



**しげもと  
ご挨拶 まもる**

参議院議員候補予定者として、「物流2024年問題」をはじめとする業界課題に真正面から取り組みます。働き方改革に伴うトラックドライバーの労働時間制限、燃油価格の高騰、物流インフラの整備不足—これらの課題は、物流業界のみならず、日本経済全体に大きな影響を及ぼしかねません。

物流2024年問題は避けて通れない大きな課題です。働き方改革と燃油価格の高騰に適切に対応し、鉄道貨物、海上貨物、航空貨物へのモーダルシフトやインフラ強化、DX推進により、輸送力の維持と業界の未来を守ります。

物流業界は、日本経済と国民生活を支える生命線です。皆様とともに、課題を乗り越え、持続可能な物流の未来を築いてまいります。

